

栗原南部商工会経営発達支援計画の概要

★経営発達支援計画とは？



小規模事業者の持続的発展を支援するため、事業者の事業計画の作成及び実施や販路開拓、地域経済活性化を目的とした取り組みを促進するなど、経営の発達に特に資するものについて支援を行う計画です。

当会では平成30年3月に経済産業大臣より認定を受け、事業者の皆様への具体的な支援を実施して参ります。

栗原南部商工会における経営発達支援計画の概要は次の通りです。

目標

小規模事業者に有効な情報を収集し、その集めた情報を有効に活用しながら、経営力向上・販路開拓に向けて、他の支援機関と連携した小規模事業者の支援を行い、地域の持続的な発展を目指す。併せて創業支援による起業者育成や事業承継への支援を実施していくため、小規模事業者との良好なコミュニケーションづくりを行っていく。

事業内容

I 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

地域内の経済動向について管内の事業者へのアンケート調査や外部データから広域的な経済動向を収集・整理・比較分析し、地域内の小規模事業者の実態や傾向等の把握を行い、情報提供するとともに事業計画策定等の支援に活用する。

2. 経営状況の分析に関すること

経営指導員等の巡回・窓口支援やセミナー開催を通じて、財務・マーケティング分析等の経営環境分析を行い、専門的な課題等については専門家と連携を図り小規模事業者が抱えている経営課題の解決に向けて経営分析を実施する。

3. 事業計画策定支援に関すること

事業計画策定の必要性について啓蒙・周知し、地域動向や経営分析等を踏まえた事業計画策定について支援する。

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

定期的な巡回訪問により進捗状況の確認を行い、問題・課題がある場合は関係機関や専門家と連携しながら解決するための継続的なフォローアップを実施する。

5. 需要動向調査に関すること

地域内で消費者へのアンケート調査を実施するとともに、首都圏のバイヤーや消費者が求めるニーズを把握するため商品を送付し需要動向を調査する。不足する需要動向については日経テレコンPOS情報や業界紙により収集し情報提供する。

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

地域内外に広く周知し、販路開拓支援に結び付く新たな需要開拓を狙いとし、展示会・商談会等への参加を勧奨すると共にフォローアップ支援を徹底し新たな需要の開拓に繋がる支援を実施する。

II 地域経済の活性化に資する取り組み

地域の問題・課題についての認識や施策等について栗原市や関係機関・団体・消費者との共有を図り、栗原ブランドの形成や商店街の活性化、後継者不足の解消に繋がる事業を実施する。